

ミツカンよかわビオトープの四季

松原 大三

(ミツカンよかわビオトープ倶楽部 代表)

1. ミツカンよかわビオトープ倶楽部について



ミツカンよかわビオトープ倶楽部は、吉川町（現在の三木市）に建設されたミツカン三木工場を囲むように、残存するコナラ林や水田を活用したビオトープで活動しています。倶楽部は、ビオトープ周辺地域に住む人々を中心にミツカンや、三木市役所、ひとはくとともに、畑、湿地、森、果樹園の整備をしながら、観察会、クラフトの他、アザレアの宴（アザレアはコバ

ノミツバツツジの学名）といったパーティーやお月見の会を催したりしています。定期的な活動は毎月最終の土曜日午前9時にミツカン三木工場横の公園に集合して実施しています。

2. ミツカンよかわビオトープ倶楽部とひとはく

ミツカンはひとはくに対して研究委託をしています。その関係もあって倶楽部はひとはくのサポートを受けています。ひとはくフェスティバルには2005年から深田公園に出店しビオトープの畑で育てた金時芋で焼き芋をして販売しながら、クイズや活動報告パネルを通じてビオトープや倶楽部の活動を紹介しています。また、ミツカンは2007年からひとはくフェスティバルの協賛企業でもあります。

3. ミツカンよかわビオトープのようす（次頁の図参照）

次頁の図は2007年度のひとはくフェスティバルでも展示したパネルでビオトープの様子を示しています。

4. カレンダー「ミツカンよかわビオトープの四季」

2007年からミツカン工場が稼働しました。工場勤務の方々や工場見学の方々にビオトープを知っていただくために何らかの展示を倶楽部でつくろうということになりました。そこで思いついたのが四季を紹介するカレンダーです。倶楽部でとりためた写真を月毎にはってイラストやコメントも盛り込んでビオトープや活動の様子を紹介しています。これをきっかけに工場勤務の方々や見学の方々がビオトープに遊びに来ていただければと願っています。右の写真は工場内の様子でイーゼルに載せているのがカレンダーです。



ビオトープのなかまたち



森の生きものたち



森の中のなまこ種
どの生きものがいる?

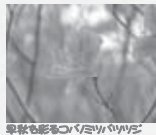
ニニギハミ

アブラハミ

ヒゲラ



ミコトウガシカガエシ
葉に落ちたカガエシの卵



早秋も彩るコバミツリヤリ



ミツクガガタ
雑木林のスター

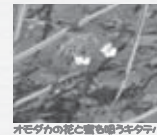
湿地の生きものたち



ニホンアカガエシ
←たね
↓おとこ



メダカの卵

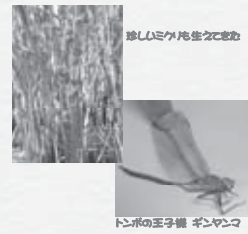


オモダカの花と蜜も吸うキタテハ



ドジョウもいるよ

ため池の生きものたち



珍しいミミガも生えてきた

トンボの王子様 ギンヤマト



おらっこのがらチヨウオンボ

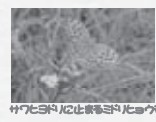


イセガメの子ガメも発見



リーレーふうたがつの蝶

畦や草原の生きものたち



草原のちようちよ
ヒヨウモンチヨウ
幼虫はスミの
葉っぱも食べます

竹やヒヨウに止まるミツヒヨウモン



ミツヒヨウ



電気が通る道でもヒヨウモン



カシバやヒヨウ
草原と畑のヒヨウモン



庭外とけむりヒヨウモン